

◆文学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容(どのような経験を持ち、どのような授業を行うか)	文学部			備考
						日本文学	歴史学	産歴学	
全学共通科目	心理学概論	2	濱田 智崇	学部2回生	臨床心理士として十数年の実績があり、現在公認心理師として様々な心理学的支援を実践している担当者が、実際の事例を紹介しながら、あらゆる生活場面を心理学的に理解する視点について解説する。	2	2	2	心理学は履修不可
全学共通科目	健康に生きる I	2	竹下 夏美	学部1回生	大病院で急性期内科(循環器、血液内分泌、心療内科等)、外科(消化器、心臓、小児外科)にて看護師として勤務、国際協力経験(青年海外協力隊看護師、インドネシア首都の救急病院、JICA母と子の健康手帳プロジェクト短期専門家、インドネシア中部ジャワ地震JICA派遣等)、精神科、ケア等勤務経験がある。また、科学技術研究費を獲得してインドネシアのリプロダクティブヘルス関連のフィールドワーク研究を行った。これらの実務経験を生かして、国内外の保健医療事情も含め、個々人の健康についても考える授業をアイスブレイクによるクイズ形式で健康について学んだり、グループディスカッションを行う等のアクティブラーニングを含め、メディアも用いながら授業展開する。	2	2	2	心理学は履修不可
学部等共通科目	行政法	2	小暮 宣雄	学部2回生	自治省に23年勤務したことを踏まえ、地方自治法などの改正案づくりに参加した経験を、行政法の立法や解釈などに活かす。	2	2	2	
学部等共通科目	よそおいの心理学	2	中川 由理	学部2回生	調査会社で分析業務経験のある教員が、各実験、調査結果のデータを詳細に解説しながら講義を行う。	2	2	2	
学部等共通科目	特別活動論(中等)	2	池田 修 中村 映子	学部2回生	公立中学校で教諭として十九年間指導した経験、進路指導主任をした経験をもとに、特別活動の理論、デザイン、運営、評価の仕方などを指導する。(池田) 学校現場における小学校教員の経験を活かして、特別活動の具体的な指導法や評価法の在り方について講義する。(中村)	2	2	2	
学部等共通科目	生徒・進路指導(中等)	2	井ノ口 貴史	学部3回生	中学、高校で33年間の教員、その間進路指導や生徒指導に携わる。学校現場で起こる事例を取り上げて、グループワークを通して解決法を学ぶ。	2	2	2	
学部等共通科目	図書館概論	2	國松 完二	学部1回生	公共(公立)図書館で司書ならびに図書館長として勤務した経験を有する教員が、図書館の機能や社会における意義、役割、今後の課題、展望等、公共(公立)図書館の基本について解説する。	2	2	2	
学部等共通科目	図書館制度・経営論	2	國松 完二	学部2回生	公共(公立)図書館で司書ならびに図書館長として勤務した経験を有する教員が、公共(公立)図書館に関する法律、図書館政策、図書館経営のあり方等について解説する。	2	2	2	
学部等共通科目	図書館情報資源概論	2	竹島 昭雄	学部2回生	図書館で司書業務及び館長としての経験をもつ教員が、図書館情報資源の収集から保存までの具体的手法及び取扱いの実情を解説する。	2	2	2	
学部等共通科目	博物館実習 I	1	五十川 伸矢	学部3回生	文化財調査員としての経験に基づき、発掘調査した遺跡の出土遺物の整理研究法を解説し実習を指導する。	1	1	1	
学部等共通科目	日本語教授法 I	2	中川 裕子	学部2回生	授業担当者は30年以上日本語教育機関(大学、日本語学校など)で多様な学習者への日本語教育、日本語教員養成に従事。日本語教員養成課程(大学院)単位取得、日本語教育能力試験合格。これらの経験に基づき日本語指導の現場に必要な、基礎知識や実践能力を受講生が自ら体験する形で身につけられるように、授業を進める。	2	2	2	
学部等共通科目	日本語教授法 II	2	中川 裕子	学部2回生	授業担当者は、30年以上日本語教育機関(大学、日本語学校など)で、多様な学習者への日本語教育、日本語教員養成に従事。日本語教員養成課程(大学院)単位取得、日本語教育能力検定試験合格。これらの経験を踏まえ、日本語指導に必要な基礎知識や実践能力を身につけるための活動を授業内で行う。	2	2	2	
学部等共通科目	キャリアゼミ I	1	竹中 美貴 小川 明美 藤田 三奈子 川島 将希 米津 幸絵	学部1回生	この科目では企業での実務経験を有する教員がその経験を活かし、大学生生活の目標設定や、主体的・習慣的な大学での学び方について享受する。	1	1	1	
学部等共通科目	キャリア開発講座 I	2	山脇 康彦	学部1回生	サラリーマン時代の経験や現役の経営者の経験をとおして、広く社会や会社、職業、求められる人材などについて伝授する。	2	2	2	
学部等共通科目	キャリア開発演習 I	2	小暮 宣雄	学部2回生	自治省勤務23年間のなかで経験した公共政策、公務員の実際の姿について、授業で活かす。	2	2	2	
学部等共通科目	キャリアゼミ II	1	竹中 美貴 小川 明美 藤田 三奈子 川島 将希 石田 直美	学部1回生	この科目では企業での実務経験を有する教員がその経験を活かし、他者との対話・協働を通じたコミュニケーション能力向上について教授する。	1	1	1	
学部等共通科目	総合的な学習の時間の指導法	1	武田 章	学部2回生	中高一貫校において社会科教諭として長年勤務していたため、中高6年間の社会科関係の授業について担当してきたことは当然として、教育研究開発を使命とする学校の教員として、総合的な学習をはじめとする新たな教育研究や教材の開発について取り組んできた。その経験を生かして、具体的な授業づくりをしていく際の動所を押しえた指導をしていく。	1	1	1	
学部等共通科目	キャリアゼミIV	1	竹中 美貴 藤田 三奈子 小川 明美	学部3回生	この科目では企業での実務経験を有する教員がその経験を活かし、学問と社会の結節点について教授する。	1	1	1	
学部等共通科目	京都総合演習	2	村上 裕道	学部3回生	これまでの文化財保護に関する各種調査(重要伝統的建造物群保存地区調査、日本遺産調査、世界遺産)の知見から、文化財の活用を考える場合には、来訪者の詳細な行動実態の把握が重要であることが判っており、その調査の手法を習う。	2	2	2	

◆文学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容(どのような経験を持ち、どのような授業を行うか)	文学部			備考
						日本文学	歴史学	産学連携	
学部等共通科目	民俗学	2	鹿谷 勲	学部1回生	奈良県教育委員会及び県立民俗博物館において、民俗文化財の調査・指定・保存や展示公開業務に長年携わってきた。その経験を生かして、具体的な事例を例示しながら授業を展開する予定。	2	2	2	
学部等共通科目	情報社会論	2	杉浦 昌	学部1回生	IT企業の情報システム部門や装置・システム設計開発部門、SI・コンサルティングビジネス部門での実務経験、政府系団体での実務経験のある教員が、テキストやスライド、配布資料、種々の公開資料、レポート、論文等を用いて授業をおこなう。授業は講義を中心に行うが、理解の深化と確認のため、振り返り学習やレポート提出を実施する場合がある。	2	2	2	
学部等共通科目	くらしと経済	2	井上 和子	学部1回生	一部上場製造業および中堅企業において、経理業務に従事後、税理士登録、税理士(原簿管理士・1級ファイナンシャルプランニング技能士(CFP))事務所を開業し、現在も税理士業務に従事しています。本講義では、今まさに、現実の社会、企業で行われている実際の様相、エピソードを盛り込み、社会の仕組みを体系的に理解できるよう講義をおこないます。	2	2	2	
専門科目	日本語学概説Ⅰ	2	鳥谷 善史	学部1回生	高等学校、専修学校における国語科及び情報処理科の教員経験から、高等学校国語科と日本語学との接続関係と異なりや、日本語学における情報処理機器の具体的活用事例について指導する。	2	2		
専門科目	日本語学概説Ⅱ	2	鳥谷 善史	学部1回生	高等学校、専修学校における国語科及び情報処理科の教員経験から、高等学校国語科と日本語学との接続関係と異なりや、日本語学における情報処理機器の具体的活用事例について指導する。	2	2		
専門科目	日本文学史Ⅰ	2	野村 倫子	学部1回生	高等学校の授業経験をもとに、一般教養として必要な作品を時代認識とともに進める。	2	2		
専門科目	日本語学講義Ⅰ(日本語文法)	2	青木 さやか	学部2回生	外国人に対する日本語教育の経験から、日本語文法を見つめ、「教えること」をイメージしながら日本語文法を考えていきます。	2	2		
専門科目	日本語学講義Ⅲ(社会言語学)	2	鳥谷 善史	学部2回生	高等学校、専修学校における国語科及び情報処理科の教員経験から、高等学校国語科と社会言語学との接続関係と異なりや、社会言語学における情報処理機器の具体的活用事例について指導する。	2	2		
専門科目	日本語学講義Ⅳ(日本語史)	2	鳥谷 善史	学部2回生	高等学校、専修学校における国語科及び情報処理科の教員経験から、高等学校国語科と日本語史との接続関係と異なりや、日本語史における情報処理機器の具体的活用事例について指導する。	2	2		
専門科目	京都の歴史と文化遺産	2	増淵 徹	学部1回生	担当教員は文化庁文化財調査官として文化財行政に従事した経験を持ち、大学赴任後も文化庁・自治体等の行政との協力関係を有している。文化庁文化財調査官としての経験にもとづき、京都市文化市民局文化財保護課の技師の方々を講師に、市内の各種の文化遺産とその特徴、及び調査や保護上の課題を解説する。		2	2	
専門科目	文化財行政論	2	山口 博	学部1回生	実際に文化財の担当専門職員として文化財行政に携わってきた教員が、実例等を交えながら文化財保護行政について解説する。		2	2	
専門科目	文献史料学Ⅰ	2	黒須 亜希子	学部2回生	文化財保護行政に携わる経験により、出土文字資料を扱う立場にある教員が文化財を読み解くための実践的な手法を解説する。		2	2	
専門科目	建築遺産研究Ⅰ	2	深水 浩	学部2回生	建築保存活動、建築設計、まちづくり活動、ブランディングデザイン等を通して培った経験をもとに、建築遺産としての建築の可能性を多面的に解説する。		2	2	
専門科目	建築遺産研究Ⅱ	2	村上 裕道	学部3回生	これまで国宝重要文化財の修理に携わってきており、その過程で得た知見を学術的理論に加えて伝える。		2	2	
					合計単位数	51	61	49	

◆国際英語学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容(どのような経験を持ち、どのような授業を行うか)	国際英語学部	
						語 国 際 科 英	備考
全学共通科目	心理学概論	2	濱田 智崇	学部2回生	臨床心理士として十数年の実績があり、現在公認心理師として様々な心理学的支援を実践している担当者が、実際の事例を紹介しながら、あらゆる生活場面を心理学的に理解する視点について解説する。	2	心理学は履修不可
全学共通科目	健康に生きる I	2	竹下 夏美	学部1回生	大学病院で急性期内科(循環器、血液内分泌、心療内科等)、外科(消化器、心臓、小児外科)にて看護師として勤務、国際協力経験(青年海外協力隊看護師、インドネシア首都の救急病院、JICA母と子の健康手帳プロジェクト短期専門家、インドネシア中部ジャワ地震JICA派遣等)、精神科、デイケア等に勤務経験がある。また、科学技術研究費を獲得してインドネシアのリプロダクティブヘルス関連のフィールドワーク研究を行った。これらの実務経験を生かして、国内外の保健医療事情も含め、個々人の健康についても考える授業をアイズブレイクによるクイズ形式で健康について学んだり、グループディスカッションを行う等のアクティブラーニングを含め、メディアも用いながら授業展開する。	2	心理学は履修不可
学部等共通科目	よそおいの心理学	2	中川 由理	学部2回生	調査会社で分析業務経験のある教員が、各実験、調査結果のデータを詳細に解説しながら講義を行う。	2	
学部等共通科目	特別活動論(中等)	2	池田 修 中村 映子	学部2回生	公立中学校で教諭として十九年間指導した経験、進路指導主任をした経験をもとに、特別活動の理論、デザイン、運営、評価の仕方などを指導する。(池田) 学校現場における小学校教員の経験を活かして、特別活動の具体的な指導法や評価法の在り方について講義する。(中村)	2	
学部等共通科目	生徒・進路指導(中等)	2	井ノ口 貴史	学部3回生	中学、高校で33年間の教員、その間進路指導や生徒指導に携わる。学校現場で起こる事例を取り上げて、グループワークを通して解決法を学ぶ。	2	
学部等共通科目	キャリア開発講座 I	2	山脇 康彦	学部1回生	サラリーマン時代の経験や現役の経営者の経験をとおして、広く社会や会社、職業、求められる人材などについて伝授する。	2	
学部等共通科目	キャリア開発演習 I	2	小暮 宣雄	学部2回生	自治省勤務23年間のなかで経験した公共政策、公務員の実際の姿について、授業で活かす。	2	
学部等共通科目	総合的な学習の時間の指導法	1	武田 章	学部2回生	中高一貫校において社会科教諭として長年勤務していたため、中高6年間の社会科関係の授業について担当してきたことは当然として、教育研究開発を使命とする学校の教員として、総合的な学習をはじめとする新たな教育研究や教材の開発について取り組んできた。 その経験を生かして、具体的な授業づくりをしていく際の勘所を押さえた指導をしていく。	1	
学部等共通科目	情報社会論	2	杉浦 昌	学部1回生	IT企業の情報システム部門や装置・システム設計開発部門、SI・コンサルティングビジネス部門での実務経験、政府系団体での実務経験のある教員が、テキストやスライド、配布資料、種々の公開資料、レポート、論文等を用いて授業をおこなう。授業は講義を中心に行うが、理解の深化と確認のため、振り返り学習やレポート提出を実施する場合がある。	2	
学部等共通科目	くらしと経済	2	井上 和子	学部1回生	一部上場製造業および中堅企業において、経理業務に従事後、税理士登録、税理士(原価管理士・1級ファイナンシャルプランニング技能士(CFP))事務所開業し、現在も税理士業務に従事しています。本講義では、今まさに、現実の社会、企業で行われている実際の様相、エピソードを盛り込み、社会の仕組みを体系的に理解できるよう講義をおこないます。	2	
専門科目	統計学演習	2	森 純一	学部1回生	大手銀行での勤務経験を有する教員が、実務の現場での経験を活かしながら、データの収集や処理について初歩から指導を行う。政府や日本銀行などの持つ実際の社会に関わるデータベースを使い、将来の仕事にも役立つ内容を目指す。	2	
専門科目	観光学基礎	2	樋口 ゆかり	学部1回生	本授業の担当教員は、観光の学術研究分野で実績を積んできたことに加えて、長年国際物流の分野においてカスタマーサービスに従事してきた実務経験を併せ持っています。これらの経験をベースに、担当教員は、将来観光分野に進みたいと願っている受講生のために、テキストから実用的に必要な知識を抽出して分かり易く解説して行きます。	2	
専門科目	通訳演習	2	西村 友美	学部3回生	元会議通訳者の教員が、通訳現場における異文化コミュニケーションの諸相を解説し、通訳法について指導する。	2	
専門科目	国際経済論A(欧米)	2	森 純一	学部3回生	Professor Mori had long-term working experience at a major bank overseas, and students will get a good understanding of the economies of these countries. 担当教員は大手銀行での長年に亘る海外勤務や経済調査経験を持つ。その経験を活かして、学生に先進国の経済問題について、学生に積極的な議論参加を促す。	2	
専門科目	金融論(国際)	2	佐久間 浩司	学部3回生	The lecturer has 25 year long experience in banking business. The contents of the course is a well balanced mixture of theoretical parts and practical parts.	2	
専門科目	国際ツーリズム論	2	樋口 ゆかり	学部3回生	本授業の担当教員は、学術研究分野で実績を積んできたことに加えて、長年国際物流の分野においてカスタマーサービスに従事してきた実務経験を併せ持っています。職務を通して、アジアやヨーロッパの都市を訪問し比較してきた経験から、サステイナブル・ディヴェロップメントの重要性を強く認識するに至りました。この経験に基づき、本授業では、サステイナブル・ツーリズムに関する英語論文をテキストとして使用し、受講生に「国際観光にサステイナビリティ概念を取り入れる重要性」の学修を課します。	2	

◆国際英語学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容(どのような経験を持ち、どのような授業を行うか)	国際英語学部	備考
						語学 国際 科英	
専門科目	観光英語	2	樋口 ゆかり	学部3回生	本授業の担当教員は、観光の学術研究分野で実績を積んできたことに加えて、長年国際物流の分野においてカスタマーサービスに従事してきた実務経験を併せ持っています。カスタマーサービス部門の責任者として、日々、オペレーションのトラブルシューティングのために海外支店の同僚と密にコミュニケーションを重ね、また、最重要顧客のフォローアップのために様々なテイラーメイドのサービスの提供に努めてきました。これらの経験をベースに、担当教員は、観光分野に進みたいと願っている受講生のために、カスタマーサービスの実務に必要な英語フレーズを、英文法の解説とともに、教授します。	2	
専門科目	国際経済論B(東アジア)	2	森 純一	学部3回生	Professor Mori had long-term working experience at a major bank overseas, and students will get a good understanding of the economies of these countries. 担当教員は大手銀行での長年に亘る海外勤務や経済調査経験を持つ。その経験を活かして、学生に日本や中国の経済問題について、学生に積極的な議論参加を促す。	2	
専門科目	国際経済論C(東南アジア)	2	森 純一	学部3回生	Professor Mori has a long-term working experience overseas, including a two-year stay in Vietnam. Students will benefit from his experience. 講義を担当する教員は長年に亘り大手銀行で国際業務や海外経済調査に携わり、また東南アジアに実際に居住した。その経験を授業に活かし、学生の積極的な議論参加を進めていく。	2	
専門科目	ホスピタリティ論	2	樋口 ゆかり	学部3回生	本授業の担当教員は、観光の学術研究分野で実績を積んできたことに加えて、長年国際物流の分野においてカスタマーサービスに従事してきた実務経験を併せ持っています。カスタマーサービス部門の責任者として、日々、オペレーションのトラブルシューティングのために海外支店の同僚と密にコミュニケーションを重ね、また、最重要顧客のフォローアップのために様々なテイラーメイドのサービスの提供に努めてきました。これらの経験をベースに、担当教員は、ホスピタリティ分野に進みたいと願っている受講生のために、テキストから実用的に必要な知識を抽出して分かり易く解説して行きます。	2	
専門科目	国際関係論	2	森 純一	学部3回生	The lecturer has a rich experience in the field of International Finance and Overseas Economic Research. He also stationed in the U. S., Germany and Vietnam. Utilizing his long-term experience, he will let students make active discussions. 講義を担当する教員は長年に亘り大手銀行で国際業務や海外経済調査に携わった。米国・欧州・ベトナムに駐在もしている。その経験を授業に活かし、学生の積極的な議論参加を進めていく。	2	
専門科目	国際協力論	2	澤野 久弥	学部3回生	JICA専門家としてタイやインドネシアにおいて相手国政府に政策アドバイスをを行い、国連の世界気象機関(WMO)では洪水対策のプログラムに従事した他、日本の国際組織で勤務した経験を有する教員が、世界での国際協力の取り組みについて紹介・解説する。	2	
					合計単位数	43	

◆ 発達教育学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容(どのような経験を持ち、どのような授業を行うか)	発達教育学部	
						育児学 児童科 教	備考
全学共通科目	心理学概論	2	濱田 智崇	学部2回生	臨床心理士として十数年の実績があり、現在公認心理師として様々な心理学的支援を実践している担当者が、実際の事例を紹介しながら、あらゆる生活場面に心理学的に理解する視点について解説する。	2	心理学は履修不可
全学共通科目	健康に生きる I	2	竹下 夏美	学部1回生	大学病院で急性期内科(循環器、血液内分、心療内科等)、外科(消化器、心臓、小児外科)にて看護師として勤務、国際協力経験(青年海外協力隊看護師、インドネシア首都の救急病院、JICA母と子の健康手帳プロジェクト短期専門家、インドネシア中部ジャワ地震JICA派遣等)、精神科、デイケア等に勤務経験がある。また、科学技術研究費を獲得してインドネシアのリプロダクティブヘルス関連のフィールドワーク研究を行った。これらの実務経験を生かして、国内外の保健医療事情も含め、個々人の健康についても考える授業をアイスブレイクによるクイズ形式で健康について学んだり、グループディスカッションを行う等のアクティブラーニングを含め、メディアも用いながら授業展開する。	2	心理学は履修不可
学部等共通科目	行政法	2	小暮 宣雄	学部2回生	自治省に23年勤務したことを踏まえ、地方自治法などの改正案づくりに参加した経験を、行政法の立法や解釈などに活かす。	2	
学部等共通科目	よそおいの心理学	2	中川 由理	学部2回生	調査会社で分析業務経験のある教員が、各実験、調査結果のデータを詳細に解説しながら講義を行う。	2	
学部等共通科目	図書館概論	2	國松 完二	学部1回生	公共(公立)図書館で司書ならびに図書館長として勤務した経験を有する教員が、図書館の機能や社会における意義、役割、今後の課題、展望等、公共(公立)図書館の基本について解説する。	2	
学部等共通科目	図書館制度・経営論	2	國松 完二	学部2回生	公共(公立)図書館で司書ならびに図書館長として勤務した経験を有する教員が、公共(公立)図書館に関する法律、図書館政策、図書館経営のあり方等について解説する。	2	
学部等共通科目	図書館情報資源概論	2	竹島 昭雄	学部2回生	図書館で司書実務及び館長としての経験をもつ教員が、図書館情報資源の収集から保存までの具体的手法及び取扱いの実情を解説する。	2	
学部等共通科目	博物館実習 I	1	五十川 伸矢	学部3回生	文化財調査員としての経験に基づき、発掘調査した遺跡の出土遺物の整理研究法を解説し実習を指導する。	1	
学部等共通科目	日本語教授法 I	2	中川 裕子	学部2回生	授業担当者は30年以上日本語教育機関(大学、日本語学校など)で多様な学習者への日本語教育、日本語教員養成に従事。日本語教員養成課程(大学院)単位取得、日本語教育能力試験合格。これらの経験に基づき日本語指導の現場に必要な、基礎知識や実践能力を受講者が自ら体験する形で身につけられるように、授業を進める。	2	
学部等共通科目	日本語教授法 II	2	中川 裕子	学部2回生	授業担当者は、30年以上日本語教育機関(大学、日本語学校など)で、多様な学習者への日本語教育、日本語教員養成に従事。日本語教員養成課程(大学院)単位取得、日本語教育能力検定試験合格。これらの経験を踏まえ、日本語指導に必要な基礎知識や実践能力を身につけるための活動を授業内で行う。	2	
学部等共通科目	キャリア開発講座 I	2	山脇 康彦	学部1回生	サラリーマン時代の経験や現役の経営者の経験をとおり、広く社会や会社、職業、求められる人材などについて伝授する。	2	
学部等共通科目	キャリア開発演習 I	2	小暮 宣雄	学部2回生	自治省勤務23年間のなかで経験した公共政策、公務員の実際の姿について、授業で活かす。	2	
学部等共通科目	総合的な学習の時間の指導法	1	武田 章	学部2回生	中高一貫校において社会科教諭として長年勤務していたため、中高6年間の社会科関係の授業について担当してきたことは当然として、教育研究開発を使命とする学校の教員として、総合的な学習をはじめとする新たな教育研究や教材の開発について取り組んできた。その経験を生かして、具体的な授業づくりをしていく際の勘所を押さえた指導をしていく。	1	
学部等共通科目	情報社会論	2	杉浦 昌	学部1回生	IT企業の情報システム部門や装置・システム設計開発部門、SI・コンサルティングビジネス部門での実務経験、政府系団体での実務経験のある教員が、テキストやスライド、配布資料、種々の公開資料、レポート、論文等を用いて授業をおこなう。授業は講義を中心に行うが、理解の深化と確認のため、振り返り学習やレポート提出を実施する場合がある。	2	
学部等共通科目	くらしと経済	2	井上 和子	学部1回生	一部上場製造業および中堅企業において、経理業務に従事後、税理士登録、税理士(原価管理士・1級ファイナンシャルプランニング技能士(CFP))事務所を開業し、現在も税理士業務に従事しています。本講義では、今まさに、現実の社会、企業で行われている実際の様相、エピソードを盛り込み、社会の仕組みを体系的に理解できるよう講義をおこないます。	2	
専門科目	現代と教育	2	岩本 賢治	学部1回生	公立中学校で勤務経験を有する教員がその経験を生かし、現代と教育の関わりについて講義をする。	2	
専門科目	教職入門(初等)	2	池田 修	学部1回生	現代認識を身につけるためのテーマとして平和の問題とジェンダーの問題を取り上げる。その上で、現代社会が取り組むべき教育の課題を調べ、発表する。また、小学校、幼稚園、保育園、福祉施設で働く人をゲストティーチャーとして招き講演を組織する。	2	
専門科目	音楽演習 II	2	田中 幹子 阿部 真子 佐野 仁美	学部2回生	公立中学校で国語科教諭として十九年間指導した経験を参考に、教職について考えさせ指導をする。義務教育の教育現場で指導した経験と学説を基にして、具体的な事例をもとに講義する。	2	
専門科目	音楽演習 II	2	田中 幹子 阿部 真子 佐野 仁美	学部2回生	保育者むけの音楽表現に関わる実践指導を行ってきた教員が、実際の保育現場で役立つ方法等について提案、コーディネートを行う。	2	
専門科目	音楽演習 II	2	田中 幹子 阿部 真子 佐野 仁美	学部2回生	学校現場における教員経験があり、現在も声楽家として活動中の教員が、その経験を活かし、学校教育に必要な楽典の知識や基本的な“声”の出し方、日本歌曲の歌い方などを指導する。	2	

◆ 発達教育学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	担当回生	授業内容(どのような経験を持ち、どのような授業を行うか)	発達教育学部	
						育 児 学 童 科 教	備考
専門科目	保育内容総論	2	吉田 裕子	学部3回生	公立幼稚園教諭、また園長の経験、教育委員会事務局での行政経験を活かし、具体的な子どもの発達、生活や遊びの様子等とともに子どもにとってふさわしい保育内容の在り方や幼児教育の今日的な課題等を実践的に伝える。	2	
専門科目	保育内容演習(表現)Ⅰ	1	阿部 真子	学部1回生	学校現場における教員経験、およびオペラ公演に出演者・演出助手・舞台スタッフ等として関わった経験を持ち、現在も声楽家として活動中の教員が、それらの経験を活かし、さまざまな“表現”の可能性について、実践的に指導する。	1	
専門科目	保育内容演習(表現)Ⅱ	1	阿部 真子	学部1回生	学校現場における教員経験、およびオペラ公演に出演者・演出助手・舞台スタッフ等として関わった経験を持ち、現在も声楽家として活動中の教員が、それらの経験を活かし、子どもたちが主体的に表現する劇遊びのあり方や、一つの舞台を作るために必要な準備について実践的に指導を行う。	1	
専門科目	児童英語教育研究	2	高田 悦子	学部3回生	児童英語教室、幼稚園、公・私立小学校にて30年以上英語指導を行っている。小学校英語指導者認定協会(J-shine)認定の指導者として小学校指導者認定コースの講師を10年以上務めた。幼児・児童の英語指導者としての基礎と実技の入門を体験してもらう。	2	
専門科目	児童英語教材研究	2	高田 悦子	学部3回生	児童英語教室、幼稚園、公・私立小学校にて30年以上英語指導を行っている。小学校英語指導者認定協会(J-shine)認定の指導者として小学校指導者認定コースの講師を10年以上務めた。幼児・児童の英語指導者としての基礎と実技の入門を教材作成を中心に体験してもらう。	2	
専門科目	児童英語指導演習Ⅱ	2	吹原 顕子	学部4回生	教員は、中学校英語教員から市教育委員会指導主事となり、小学校教員等とともに外国語教育・小中連携を進めてきた。その経験から小中学校の指導の在り方の違いを理解し、中学校へのつながりを意識して指導できるようになることをめざす。	2	
					合 計 単 位 数	44	

◆現代ビジネス学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容(どのような経験を持ち、どのような授業を行うか)	現代ビジネス学部		備考
						経営学	イ域都市科学が環	
全学共通科目	心理学概論	2	濱田 智崇	学部2回生	臨床心理士として十数年の実績があり、現在公認心理師として様々な心理学的支援を実践している担当者が、実際の事例を紹介しながら、あらゆる生活場面を心理学的に理解する視点について解説する。	2	2	心理学は履修不可
全学共通科目	健康に生きる I	2	竹下 夏美	学部1回生	大学病院で急性期内科(循環器、血液内分泌、心療内科等)、外科(消化器、心臓、小児外科)にて看護師として勤務、国際協力経験(青年海外協力隊看護師、インドネシア首都の救急病院、JICA母と子の健康手帳プロジェクト短期専門家、インドネシア中部ジャワ地震JICA派遣等)、精神科、デイケア等に勤務経験がある。また、科学技術研究費を獲得してインドネシアのリプロダクティブヘルス関連のフィールドワーク研究を行った。これらの実務経験を生かして、国内外の保健医療事情も含め、個々人の健康についても考える授業をアイスブレイクによるクイズ形式で健康について学んだり、グループディスカッションを行う等のアクティブラーニングを含め、メディアも用いながら授業展開する。	2	2	心理学は履修不可
学部等共通科目	行政法	2	小暮 宣雄	学部2回生	自治省に23年勤務したことを踏まえ、地方自治法などの改正案づくりに参加した経験を、行政法の立法や解釈などに活かす。	2	2	
学部等共通科目	よそおいの心理学	2	中川 由理	学部2回生	調査会社で分析業務経験のある教員が、各実験、調査結果のデータを詳細に解説しながら講義を行う。	2	2	
学部等共通科目	特別活動論(中等)	2	池田 修 中村 映子	学部2回生	公立中学校で教諭として十九年間指導した経験、進路指導主任をした経験をもとに、特別活動の理論、デザイン、運営、評価の仕方などを指導する。(池田) 学校現場における小学校教員の経験を活かして、特別活動の具体的な指導法や評価法の在り方について講義する。(中村)	2	2	
学部等共通科目	生徒・進路指導(中等)	2	井ノ口 貴史	学部3回生	中学、高校で33年間の教員、その間進路指導や生徒指導に携わる。学校現場で起こる事例を取り上げて、グループワークを通して解決法を学ぶ。	2	2	
学部等共通科目	図書館概論	2	國松 完二	学部1回生	公共(公立)図書館で司書ならびに図書館長として勤務した経験を有する教員が、図書館の機能や社会における意義、役割、今後の課題、展望等、公共(公立)図書館の基本について解説する。	2	2	
学部等共通科目	図書館制度・経営論	2	國松 完二	学部2回生	公共(公立)図書館で司書ならびに図書館長として勤務した経験を有する教員が、公共(公立)図書館に関する法律、図書館政策、図書館経営のあり方等について解説する。	2	2	
学部等共通科目	図書館情報資源概論	2	竹島 昭雄	学部2回生	図書館で司書実務及び館長としての経験をもつ教員が、図書館情報資源の収集から保存までの具体的手法及び取扱いの実情を解説する。	2	2	
学部等共通科目	博物館実習 I	1	五十川 伸矢	学部3回生	文化財調査員としての経験に基づき、発掘調査した遺跡の出土遺物の整理研究法を解説し実習を指導する。	1	1	
学部等共通科目	日本語教授法 I	2	中川 裕子	学部2回生	授業担当者は30年以上日本語教育機関(大学、日本語学校など)で多様な学習者への日本語教育、日本語教員養成に従事。日本語教員養成課程(大学院)単位取得、日本語教育能力試験合格。これらの経験に基づき日本語指導の現場に必要な、基礎知識や実践能力を受講生が自ら体験する形で身につけられるように、授業を進める。	2	2	
学部等共通科目	日本語教授法 II	2	中川 裕子	学部2回生	授業担当者は、30年以上日本語教育機関(大学、日本語学校など)で、多様な学習者への日本語教育、日本語教員養成に従事。日本語教員養成課程(大学院)単位取得、日本語教育能力検定試験合格。これらの経験を踏まえ、日本語指導に必要な基礎知識や実践能力を身につけるための活動を授業内で行う。	2	2	
学部等共通科目	キャリア開発講座 I	2	山脇 康彦	学部1回生	サラリーマン時代の経験や現役の経営者の経験をとどして、広く社会や会社、職業、求められる人材などについて伝授する	2	2	
学部等共通科目	キャリア開発演習 I	2	小暮 宣雄	学部2回生	自治省勤務23年間のなかで経験した公共政策、公務員の実際の姿について、授業で活かす。	2	2	
学部等共通科目	総合的な学習の時間の指導法	1	武田 章	学部2回生	中高一貫校において社会科教諭として長年勤務していたため、中高6年間の社会科関係の授業について担当をしてきたことは当然として、教育研究開発を使命とする学校の教員として、総合的な学習をはじめとする新たな教育研究や教材の開発について取り組んできた。その経験を生かして、具体的な授業づくりをしていく際の助手を押さえた指導をしていく。	1	1	
学部等共通科目	情報社会論	2	杉浦 昌	学部1回生	IT企業の情報システム部門や装置・システム設計開発部門、SI・コンサルティングビジネス部門での実務経験、政府系団体での実務経験のある教員が、テキストやスライド、配布資料、種々の公開資料、レポート、論文等を用いて授業をおこなう。授業は講義を中心にしながら、理解の深化と確認のため、振り返り学習やレポート提出を実施する場合がある。	2	2	
学部等共通科目	行政学研究	2	竹内 直人	学部3回生	福井県庁に30年間勤務。その大半を人事、財政および政策部門に在籍した経験を踏まえ、行政活動の実態(国や他の自治体との関係や議会との関係等)について具体的事例を交えて講義を行う。	2	2	
学部等共通科目	金融論(経営)	2	近藤 隆則	学部2回生	大手銀行で20年以上にわたって勤務した教員の指導の下、金融システムの意義や金融政策の役割についての実践的な知識を身に付けます。また、実際の金融機関の動向についても、教員の実務経験も踏まえて触れます。	2	2	
学部等共通科目	くらしと経済	2	井上 和子	学部1回生	一部上場製造業および中堅企業において、経理事務に従事後、税理士登録、税理士(原価管理士・1級ファイナンシャルプランニング技能士(CFP))事務所を開業し、現在も税理士業務に従事しています。本講義では、今まさに、現実の社会、企業で行われている実際の様相、エピソードを盛り込み、社会の仕組みを体系的に理解できるよう講義をおこないます。		2	経営学科は履修不可

◆現代ビジネス学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容(どのような経験を持ち、どのような授業を行うか)	現代ビジネス学部		備考
						経営学	イ域都市科ンデ学ザ環	
専門科目	金融入門	2	近藤 隆則	学部1回生	大手銀行で20年以上にわたって勤務した教員の指導の下、銀行、信用金庫、保険会社、証券会社、ノンバンクといった様々な種類の金融機関について、経済社会の中で果たしている役割や教員の実務経験を踏まえた業務内容について学びます。また近年発達を遂げつつあるフィンテック(金融が情報処理技術と融合した形態)についても学びます。	2		
専門科目	公共経営入門	2	竹内 直人	学部1回生	福井県庁に30年間在籍し部長を経験。その大半を財政部門や政策部門に所属し、公共政策づくりに携わった経験を基に、自治体の実例を紹介しながら授業を進める。また、実務家をゲストスピーカーとして迎える。	2		
専門科目	解剖生理学	2	平出 敦	学部1回生	教員は、重症救急、ER診療、総合診療、医学教育での実務経験を積んできた。こうした診療とのかかわりをもとに、医療業務の視点から解剖生理を授業する。様々な電子カルテのユーザーとして医療情報とかかわった経験を授業内容に含める。	2		
専門科目	情報技術基礎論	4	加藤 諒	学部1回生	担当教員は、約5年間ITベンチャー企業で働き、システム設計や開発、営業を行ってきた。4年目からは、現場のトップとして全案件のマネージメントや社員研修などにも取り組んできた。これらの経験をともに実学に沿った授業を実施する。	4		
専門科目	ファイナンス論	2	近藤 隆則	学部3回生	大手銀行で20年以上にわたって勤務した教員の指導の下、株式市場をはじめ様々な証券市場の機能を学ぶとともに、証券投資に必要なリスクリターンの関係や価格決定の理論、分散投資の考え方を身に付けます。また、企業がどのように資金調達方法を選択し、投資を意思決定するかといった金融行動の基本を学んだ後、企業の統治に関する諸問題や企業の各発展段階における金融行動についても、教員の実務経験も踏まえて触れます。	2		
専門科目	プログラミング論	2	加藤 諒	学部2回生	担当教員は、約5年間ITベンチャー企業で働き、システム設計や開発、営業を行ってきた。4年目からは、現場のトップとして全案件のマネージメントや社員研修などにも取り組んできた。これらの経験をともに実学に沿った授業を実施する。	2		
専門科目	キャリア形成論	2	西野 毅朗	学部2回生	教員は、実際に会社経営に携わり、若手社会人のリーダーシップ育成に取り組んだことのある者である。大学生活の中はもちろんのこと、社会に出てからも役に立つ力を身につけられるよう受講生を支援する。	2		
専門科目	臨床医学総論	2	久保山 一敏	学部3回生	30年以上の実務経験を有する臨床医である教員がその経験を活かし、外傷、外因性損傷、先天奇形について概説する。 留学経験を活かし、重要な医学英単語をキーとしてこれまでの医学用語のまとめを行う。	2		
専門科目	プログラミング実習	2	加藤 諒	学部2回生	担当教員は、約5年間ITベンチャー企業で働き、システム設計や開発、営業を行ってきた。4年目からは、現場のトップとして全案件のマネージメントや社員研修などにも取り組んできた。これらの経験をともに実学に沿った授業を実施する。	2		
専門科目	地域金融論	2	近藤 隆則	学部3回生	大手銀行で20年以上にわたって勤務した教員の指導の下、地域金融機関の役割や中小企業に対する地域金融機関の支援策についての実践的な知識を身に付けます。また、近畿地方の金融機関の特徴や動向についても、教員の実務経験も踏まえて触れます。	2		
専門科目	デジタルデザイン演習	2	元木 環	学部3回生	デザイン非専門家向けに、課題解決のためのデザイン制作業務に携わっている者が、その経験を活かして、課題解決に向けたビジュアルデザイン設計・制作の考え方および制作スキル獲得を指導する。	2		
専門科目	デジタルコンテンツ演習	2	加藤 諒	学部3回生	担当教員は、約5年間ITベンチャー企業で働き、システム設計や開発、営業を行ってきた。4年目からは、現場のトップとして全案件のマネージメントや社員研修などにも取り組んできた。これらの経験(本授業に関連するものとしては、ネットショッピングサイトの構築・運用など)をともに実学に沿った授業を実施する。	2		
専門科目	国際統計分類	4	藤野 美幸	学部3回生	医療機関にて実際に診療情報管理士として勤務しています。 本講義では、診療情報管理で重要な業務であるコーディングについて学びます。 コーディングの勉強を通して、実際の業務について触れていこうと考えています。	4		
専門科目	日本美術史Ⅱ	2	福士 雄也	学部1回生	博物館学芸員として、業務上様々な形で直接作品に接する機会が多い。授業では、画像イメージとして捉えられがちな作品の物質としての側面についても注意を喚起し、あわせて保存修理についても折に触れ取り上げる予定である。		2	
専門科目	文化財行政論	2	山口 博	学部1回生	実際に文化財の担当専門職員として文化財行政に携わってきた教員が、実例等を交えながら文化財保護行政について解説する。		2	
専門科目	建築遺産研究Ⅰ	2	深水 浩	学部2回生	建築保存活動、建築設計、まちづくり活動、ブランディングデザイン等を通して培った経験をもとに、建築遺産としての建築の可能性を多面的に解説する。		2	
専門科目	建築遺産研究Ⅱ	2	村上 裕道	学部3回生	これまで国宝重要文化財の修理に携わってきており、その過程で得た知見を学術的理論に加えて伝える。		2	
専門科目	建築デザイン基礎	2	福本 絹代	学部1回生	建築設計・企画デザインで実務経験のある現役一級建築士が、その経験を活かして、手描き建築パースの基本的な知識と技法について解説し、様々なインテリア空間や外観パースを実演して演習講義する。		2	
専門科目	公共政策入門	2	小暮 宣雄	学部1回生	自治省23年の経験から、公共政策の基本について伝授する。		2	
専門科目	構造計画	2	福田 浩明	学部2回生	40年間の設計実務経験を通し、構造とデザインを結びつける設計プロセスや考え方を実践し、完成したサンプルを見てもらう。また、構造の強さや弱さを実感してもらうために構造モデルを作製し体感してもらう。		2	
専門科目	観光ビジネス論	2	福井 弘幸	学部2回生	ツーリズム産業に33年間従事していた経験(一般営業、商品造成、販売促進、海外支店業務、イベント・コンベンション業務)を踏まえ、修得した知識や理論を実社会でどのように適応するのか適宜説明する。		2	

◆現代ビジネス学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容(どのような経験を持ち、どのような授業を行うか)	現代ビジネス学部		備考
						経営学	イ境都科ンデ市学ザ環	
専門科目	観光ビジネス実務演習Ⅰ	2	福井 弘幸	学部2回生	ツーリズム産業に33年間従事していた経験(一般営業、商品造成、販売促進、海外支店業務、イベント・コンベンション業務)を踏まえ、実務を分かりやすく解説する。		2	
専門科目	観光ビジネス実務演習Ⅱ	2	福井 弘幸	学部2回生	ツーリズム産業に33年間従事していた経験(一般営業、商品造成、販売促進、海外支店業務、イベント・コンベンション業務)を踏まえ、実務を分かりやすく解説する。		2	
専門科目	建築施工	2	笠井 俊明	学部3回生	約40年間建築設計・施工会社で建築施工業務を携わってきました。その経験を生かし資料や写真・現物などで具体的に分かりやすく説明します。		2	
専門科目	建築法規	2	堀井 大継	学部3回生	一級建築士として、建築設計及び施工監理を業務として行っている。またその実務経験を活かし、建築基準法の運用だけでなく法律の成立する過程なども踏まえた授業を進めたい。		2	
専門科目	色彩環境論	2	渡辺 安人	学部2回生	実務経験は、環境色彩設計(建築、工場プラント、集合住宅、土木工作物、都市景観色彩計画)。企業サポート(企業のアイデンティティの演出、商品コンセプト作り、商品色彩アドバイザー、プロダクツ色彩設計など)。生活環境全般について、望ましい色彩のあり方や、それを実践実現するための色彩知識、関連実務知識、考え方や配色テクニックを多数のパワーポイント映像や簡単な配色実習も取り入れながら講義する。		2	
専門科目	建築デザイン演習	2	相波 幸治	学部2回生	建築設計事務所を主催している立場からすぐ『使える』『役に立つ』スキルを伝える。同時に5年後の社会で役立つ建築業界のあれこれも解説する。		2	
専門科目	観光法規	2	福井 弘幸	学部2回生	ツーリズム産業に33年間従事していた経験(一般営業、商品造成、販売促進、海外支店業務、イベント・コンベンション業務)から法規類に関する事例を適宜解説する。		2	
専門科目	観光経営論	2	福井 弘幸	学部2回生	ツーリズム産業に33年間従事していた経験(一般営業、商品造成、販売促進、海外支店業務、イベント・コンベンション業務)を踏まえ、修得した知識や理論を実社会でどのように適用するのか適宜説明する。		2	
					合計単位数	64	68	

◆看護学科

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	担当回生	授業内容(どのような経験を持ち、どのような授業を行うか)	看護学部	
						看護学	備考
全学共通科目	心理学概論	2	濱田 智崇	学部2回生	臨床心理士として十数年の実績があり、現在公認心理師として様々な心理学的支援を実践している担当者が、実際の事例を紹介しながら、あらゆる生活場面で心理学的に理解する視点について解説する。	2	心理学科は履修不可
全学共通科目	健康に生きる I	2	竹下 夏美	学部1回生	大学病院で急性期内科(循環器、血液内分泌、心療内科等)、外科(消化器、心臓、小児外科)にて看護師として勤務、国際協力経験(青年海外協力隊看護師、インドネシア首都の救急病院、JICA母子の健康手帳プロジェクト短期専門家、インドネシア中部ジャワ地震JICA派遣等)、精神科、デイケア等に勤務経験がある。また、科学技術研究費を獲得してインドネシアのリプロダクティブヘルス関連のフィールドワーク研究を行った。これらの実務経験を生かして、国内外の保健医療事情も含め、個々人の健康についても考える授業をアイスブレイクによるクイズ形式で健康について学んだり、グループディスカッションを行う等のアクティブラーニングを含め、メディアも用いながら授業展開する。	2	心理学科は履修不可
学部等共通科目	行政法	2	小暮 宣雄	学部2回生	自治省に23年勤務したことを踏まえ、地方自治法などの改正案づくりに参加した経験を、行政法の立法や解釈などに活かす。	2	
学部等共通科目	情報社会論	2	杉浦 昌	学部1回生	IT企業の情報システム部門や装置・システム設計開発部門、SI・コンサルティングビジネス部門での実務経験、政府系団体での実務経験のある教員が、テキストやスライド、配布資料、種々の公開資料、レポート、論文等を用いて授業をおこなう。授業は講義を中心に行うが、理解の深化と確認のため、振り返り学習やレポート提出を実施する場合がある。	2	
学部等共通科目	くらしと経済	2	井上 和子	学部1回生	一部上場製造業および中堅企業において、経理業務に従事後、税理士登録、税理士(原価管理士・1級ファイナンシャルプランニング技能士(CFP))事務所を開業し、現在も税理士業務に従事しています。本講義では、今まさに、現実の社会、企業で行われている実際の様相、エピソードを盛り込み、社会の仕組みを体系的に理解できるよう講義をおこないます。	2	
専門科目	フィジカルアセスメント I	4	天野 博夫 岡田 純子 奥野 信行 伊藤 弘子 小西 奈美 中橋 苗代 長尾 匡子 野島 敬祐	学部1回生	看護師や保健師として、多様な場での実践経験を有する教員がオムニバス形式で担当し、看護に必要な人体の構造と機能に関する知識を教授する。	4	
専門科目	フィジカルアセスメント II	4	伊藤 弘子 堀 妙子 天野 博夫 岡田 純子 清水 彩	学部1回生	看護師や保健師として、多様な場での実務経験をもつ教員がオムニバス形式で担当し、身体健康状態や健康状態のアセスメントに関する基本的知識を教授する。	4	
専門科目	フィジカルアセスメント演習 I	1	岡田 純子 伊藤 弘子 奥野 信行 小西 奈美 征矢野 あや子 中橋 苗代 長尾 匡子 マルティネス 真喜子 餅田 敬司	学部1回生	看護師や保健師として、多様な場での実践経験を有する教員が、理論的知識や実践的知識に基づいて指導する。	1	
専門科目	フィジカルアセスメント演習 II	1	伊藤 弘子 岡田 純子 奥野 信行 川村 晃右 小西 奈美 征矢野 あや子 中橋 苗代 長尾 匡子 奈良間 美保 野島 敬祐 堀 妙子 松本 賢哉 マルティネス 真喜子 餅田 敬司	学部1回生	看護師として多様な場での実務経験を有する教員がオムニバス形式で担当し、対象者の健康状態を系統的にアセスメントするための知識と技術について演習を行う。	1	

◆看護学科

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容(どのような経験を持ち、どのような授業を行うか)	看護学部	
						看護学	備考
専門科目	対人ネットワーク論	2	川村 晃右 松本 賢哉	学部1回生	看護師として実務経験をもつ教員が、看護における対人関係の進展に向けたコミュニケーションのあり方について教育する。	2	
専門科目	ライフサイクル論(看護)	1	川村 晃右 河原 宣子 神崎 光子 征矢野 あや子 奈良間 美保	学部1回生	ライフサイクル各期における看護の実務経験をもつ教員が、人々の生活のあり方について身体的、心理社会的側面から教育する。	1	
専門科目	国際看護学 I	2	竹下 夏美 河原 宣子 近藤 松子 常田 裕子	学部2回生	JICA(独立行政法人国際協力機構)において、ウズベキスタン看護教育改善プロジェクトにおける技術協力専門家経験、インドネシア母子の健康手帳プロジェクト専門家・JOCV(青年海外協力隊)・海外協カシニアボランティア他経験、国際赤十字活動経験、在留外国人医療関連経験、国際母子手帳事務局長経験等を有する教員等がオムニバス形式で講義を展開し、グループワークを含むアクティブラーニングを行う。	2	
専門科目	生涯健やか看護学実習Ⅱ-1(デイケア)	1	征矢野 あや子 長尾 匡子 松本 賢哉	学部2回生	高齢者看護に携わってきた教員と臨床看護経験をもつ教員が、ケア対象者とのコミュニケーションや対象理解の指導を行う。	1	
専門科目	生涯健やか看護学実習Ⅱ-2(老健)	2	征矢野 あや子 伊藤 弘子 岡田 純子 奥野 信行 河原 宣子 川村 晃右 神崎 光子 黒瀧 安紀子 小西 奈美 中橋 苗代 長尾 匡子 野島 敬祐 松本 賢哉	学部2回生	臨床看護経験をもつ教員がケア対象者の理解と看護過程の展開の指導を行う。	2	
専門科目	健康回復看護学Ⅱ	4	中橋 苗代 岡田 純子 奥野 信行 河原 宣子 川村 晃右 黒瀧 安紀子 小淵 岳恒 長尾 匡子 野島 敬祐 堀 妙子 マルティネス 真喜子	学部2回生	看護職として患者・家族への看護実践の経験を有する教員が、急性期・回復期・リハ期・慢性期にある患者および家族を理解するために必要な知識について病態を含めて授業を行う	4	
専門科目	健康回復看護学演習Ⅰ	2	岡田 純子 伊藤 弘子 川村 晃右 征矢野 あや子 竹下 夏美 中橋 苗代 長尾 匡子 奈良間 美保 堀 妙子 松本 賢哉 マルティネス 真喜子	学部2回生	看護師や保健師の資格と豊富な実践経験を有する教員がオムニバス形式で担当し、理論的な知識と実践的な知識にもとづいて指導を行う。	2	

◆看護学科

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容(どのような経験を持ち、どのような授業を行うか)	看護学部	
						看護学	備考
専門科目	健康回復看護学演習Ⅱ	2	中橋 苗代 伊藤 弘子 岡田 純子 奥野 信行 河原 宣子 小西 奈美 征矢野 あや子 竹下 夏美 長尾 匡子 野島 敬祐 堀 妙子 松本 賢哉 マルティネス 真喜子 餅田 敬司	学部2回生	看護職としての臨床経験を有する教員が、知識や経験に基づき、診療に伴う看護援助技術の習得に向けて指導を行う。	2	
					合計単位数	36	

◆健康科学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	担当回生	授業内容(どのような経験を持ち、どのような授業を行うか)	健康科学部					備考
						心理学	法理学 学療	法作 学業 科療	命教 学急 科救	査臨 学床 科検	
全学共通科目	心理学概論	2	濱田 智崇	学部2回生	臨床心理士として十数年の実績があり、現在公認心理師として様々な心理学的支援を実践している担当者が、実際の事例を紹介しながら、あらゆる生活場面を心理学的に理解する視点について解説する。		2	2	2	2	心理学は履修不可
全学共通科目	健康に生きる I	2	竹下 夏美	学部1回生	大病院で急性期内科(循環器、血液内分泌、心療内科等)、外科(消化器、心臓、小児外科)にて看護師として勤務、国際協力経験(青年海外協力隊看護師、インドネシア首都の救急病院、JICA母と子の健康手帳プロジェクト短期専門家、インドネシア中部ジャバ地震JICA派遣等)、精神科、ケア等に勤務経験がある。また、科学技術研究費を獲得してインドネシアのリプロダクティブヘルス関連のフィールドワーク研究を行った。これらの実務経験を生かして、国内外の保健医療事情も含め、個人々の健康についても考える授業をアイスブレイクによるクイズ形式で健康について学んだり、グループディスカッションを行う等のアクティブラーニングを含め、メディアも用いながら授業展開する。		2	2	2	2	心理学は履修不可
学部等共通科目	よそおいの心理学	2	中川 由理	学部2回生	調査会社で分析業務経験のある教員が、各実験、調査結果のデータを詳細に解説しながら講義を行う。	2	2	2	2	2	
学部等共通科目	行政法	2	小暮 宣雄	学部2回生	自治省に23年勤務したことを踏まえ、地方自治法などの改正案づくりに参加した経験を、行政法の立法や解釈などに活かす。		2	2	2	2	心理学は履修不可
学部等共通科目	臨床心理学	2	宮井 研治	学部2回生	いくつかの心理療法の基礎となる理論的枠組みと、さまざまな精神的障害に関する基本的な知識を学ぶ。知識だけでなく自らも、自分が現場にコミットして、相手との関係の中で考える「臨床の知」としての思考力を身につける。臨床心理士として活動している担当者が、自らの臨床経験をもとに指導する。		2	2	2	2	心理学は履修不可
学部等共通科目	キャリア開発講座 I	2	山脇 康彦	学部1回生	サラリーマン時代の経験や現役の経営者の経験をととして、広く社会や会社、職業、求められる人材などについて伝授する。	2					理学療法学科、作業療法学科、救急救命学科、臨床検査学科は履修不可
学部等共通科目	キャリア開発演習 I	2	小暮 宣雄	学部2回生	自治省勤務23年間のなかで経験した公共政策、公務員の実際の姿について、授業で活かす。	2					理学療法学科、作業療法学科、救急救命学科、臨床検査学科は履修不可
専門科目	心理学統計法 I	2	前田 洋光	学部1回生	調査会社(シンクタンク)で研究員を務めた教員が統計の実践例を交えて解説する。	2					
専門科目	高齢者のヘルスプロモーション	2	真下 いずみ	学部1回生	作業療法士や介護支援専門員の実務経験を有する教員が、高齢者の心身の特徴、ヘルスプロモーションの概念、高齢者を取り巻く社会情勢を幅広く講義する。	2					
専門科目	人体の構造と機能及び疾病	2	久保山 一敏	学部1回生	30年以上の実務経験を有する臨床医である教員が、現場での体験も交えて人体の構造・機能・代表的疾病について概説する。	2					
専門科目	パーソナリティ心理学	2	仲倉 高広 菱田 一仁	学部1回生	学校心理臨床や病院心理臨床の実務を基に、パーソナリティ心理学をどのように理解するか、解説を行う。	2					
専門科目	心理学データ解析	2	中川 由理	学部2回生	本講は、調査会社にて統計データ分析や報告書作成に関する実務経験を有する教員が、問題意識を明確にした上での分析法や読み手にわかりやすいレポートの作成法について事例を提示しながら教授する。	2					
専門科目	カウンセリング	2	大久保 千恵	学部2回生	公認心理師・臨床心理士として、医療・教育・産業・発達領域において、臨床心理業務に携わった経験がある教員が、カウンセリング症例の提示や臨床現場での実践の様子を交えた授業を行います。	2					
専門科目	関係行政論	2	宮井 研治 ジェイムス 朋子 中西 龍一	学部2回生	臨床心理士としての実務経験を有する教員が、心の臨床実践における様々な領域での基盤となる「関係法令」「行政」「公認心理師としての職責・倫理」について教授する。	2					
専門科目	環境心理学	2	石山 裕菜 木村 年晶	学部3回生	相談員及び研究員として実務経験のある教員が、現場での体験を踏まえ、先行研究や事例を交えながら講義する。	2					
専門科目	コーチング心理学	2	本山 雅英	学部3回生	企業での営業、商品開発、経営企画、人事教育および広報の経歴、さらに、プロ・コーチおよびプロ水準のスキル/マインドを持つ企業内専任コーチを多数育成した経験を活かし、企業で求められるコーチングとファシリテーションの基本スキルを習得するよう授業する。	2					
専門科目	神経・生理心理学	2	江口 洋子	学部3回生	病院における高次脳機能障害のアセスメント、ならびに高齢者の認知機能低下の病態に対するアセスメントの実務経験から、こころや行動の理解には脳のはたらきについての正しい知識が必要であることを学べる授業とする。	2					
専門科目	心理学的支援法	2	濱田 智崇	学部3回生	臨床心理士として十数年の実績があり、現在は公認心理師として様々な心理学的支援の実践に携わっている担当者が、実際に自分の担当した事例を紹介しながら、受講者にはそれらについてさらに考えてもらう。そのことにより、単に知識を得るだけでなく、実践で「使える」思考回路を養うことができると考えている。	2					
専門科目	司法・犯罪心理学	2	ジェイムス 朋子	学部3回生	担当者は司法・犯罪領域における、心理臨床実践、処方開発とその研究、実践者の育成に関わる実務者であり、その実践的経験に基づき実際の犯罪行為やそれを犯した人々への理解を深められるような具体的題材を使用する。	2					
専門科目	医療リスクマネジメント(理学)	1	山野 薫	学部1回生	総合病院の理学療法士としての実務経験と、院内に設置された医療安全管理委員会のリスクマネジャーとしての経験を有する教員が、その経験を生かして下記の内容の講義を行う。医療における安全とその管理を講義し、医療の質を高めることとリスクマネジメントの関係性について教授する。具体的には、医療安全における患者側の要因と病院施設側の要因について講義し、理解を深める。また、理学療法士の業務に関わる感染症とその対策について解説する。		1				
専門科目	運動学(理学)	2	甲斐 義浩 宮地 諒	学部1回生	理学療法士の実務経験をもつ教員が、その経験を生かして、臨床現場で必要となる身体運動学の基礎について解説する。		2				
専門科目	リハビリテーション概論(理学)	2	兒玉 隆之 中谷 謙 富田 素子 平本 憲二	学部1回生	専任教員が基本的知識を整理し、臨床現場で長い実務経験を積んでいる医師、理学療法士、作業療法士および言語聴覚士が、リハビリテーションの現状について具体例を踏まえて教授する。		2				

◆健康科学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	担当回生	授業内容(どのような経験を持ち、どのような授業を行うか)	健康科学部					備考
						心理学	法医学科	法医学科	命教	査臨	
専門科目	キャリア開発演習Ⅰ(理学)	1	村田 伸 堀江 淳 宮崎 純弥 横山 茂樹 甲斐 義浩 兒玉 隆之 崎田 正博 白岩 加代子 安彦 鉄平 小田 桐 匡 松尾 奈々 木村 智子 中野 英樹	学部1回生	理学療法士としての実務経験(臨床経験)を生かし、理学療法士としての在り方、社会人としての理学療法士とあり方について教授する。		1				
専門科目	キャリア開発演習Ⅱ(理学)	1	村田 伸 堀江 淳 宮崎 純弥 横山 茂樹 甲斐 義浩 兒玉 隆之 崎田 正博 白岩 加代子 安彦 鉄平 小田 桐 匡 松尾 奈々 木村 智子 中野 英樹	学部1回生	理学療法士としての実務経験(臨床経験)を生かし、理学療法士としての在り方、社会人としての理学療法士とあり方について教授する。		1				
専門科目	人体の構造と機能演習Ⅰ	2	木村 智子	学部1回生	科目担当者は、医療分野において理学療法士としての十分な実務経験を有している。また、医学部において、人体解剖実習指導者としての実務経験も有している。これら経験を通して培ってきた知識と技術について、デモンストレーションや供覧を交えながら教授していく。		2				
専門科目	人体の構造と機能演習Ⅱ	1	木村 智子	学部1回生	科目担当者は、医療分野において理学療法士としての十分な実務経験を有している。また、医学部において、人体解剖実習指導者としての実務経験も有している。これら経験を通して培ってきた知識と技術について、デモンストレーションや供覧を交えながら教授していく。		1				
専門科目	運動学演習	1	甲斐 義浩 宮地 諒	学部2回生	理学療法士の実務経験をもつ教員が、その経験を生かして、臨床現場で必要となる身体運動学の基礎について解説する。		1				
専門科目	臨床運動学演習	1	甲斐 義浩 宮地 諒	学部2回生	理学療法士の実務経験をもつ教員が、その経験を生かして、臨床現場で必要となる身体運動学の基礎について解説する。		1				
専門科目	理学療法評価学総論実習	1	小田 桐 匡 松尾 奈々	学部2回生	臨床経験を有する教員によって、検査の実際について指導する。検査方法の確立に至る医学的背景、今日的な検査方法の意義についても講義する。		1				
専門科目	運動療法学	2	甲斐 義浩 合田 明生	学部2回生	理学療法士の実務経験をもつ教員が、その経験を生かして、臨床現場で必要となる運動療法の基礎について解説する。		2				
専門科目	物理療法学	2	中野 英樹	学部2回生	理学療法士としての十分な実務経験を有する教員が物理療法の知識と技術を教授する。		2				
専門科目	中枢神経障害系理学療法学基礎演習	2	兒玉 隆之 小田 桐 匡 中野 英樹	学部2回生	本科目は、実務経験を有する理学療法士が講義を行う。臨床場面で構築された実践例を交えて、中枢神経障害の理学療法について教授する。		2				
専門科目	老年期障害基礎論	2	白岩 加代子 鳴海 善文	学部2回生	科目担当者は、医療保健福祉領域で理学療法士としての十分な実務経験を有しており、臨床場面で必要となる実践的な対策について教授する。		2				
専門科目	運動療法学演習	1	小田 桐 匡 合田 明生	学部2回生	整形外科、呼吸器疾患、循環器疾患、中枢神経疾患を呈した患者に対する臨床経験を有する実務教員によって、临床上重要となる運動療法の考え方、分析視点、留意事項を教授すると同時に、基本的な運動療法の方法について指導する。授業には実技や班の演習課題も取り入れ、主体的な学びを進める。		1				
専門科目	生活技術学演習	1	安彦 鉄平 合田 明生	学部3回生	病院での勤務経験を有する理学療法士の資格をもつ教員が、実践していた知識と経験をもとに具体的な患者を提示しながら授業を行う。		1				
専門科目	スポーツ障害系理学療法学基礎演習	1	横山 茂樹	学部3回生	担当者は、大学病院において15年間の臨床経験を有しており、膝前十字靭帯損傷後のリハビリテーションを中心とした理学療法を経験している。さらに日本スポーツ協会アスレチックトレーナーとして、ラグビー・サッカー・バスケットボール・野球・バレーボールのチーム帯同トレーナーとして25年程度の経験を有している。これらの経験を活かして、スポーツ現場において理学療法士として必要な知識と技術を解説する。		1				
専門科目	神経・筋疾患理学療法学基礎演習	1	武田 功 中野 英樹	学部3回生	神経・筋疾患の臨床経験を有する実務教員によって疾患の捉え方と評価ならびに治療について教授する		1				
専門科目	内部障害系理学療法学応用演習	1	堀江 淳 安福 祐一	学部3回生	科目担当者は、医療保健福祉領域で理学療法士としての十分な実務経験を有している。これらの経験の中で培ってきた内部障害患者への実践的な治療技術についても教授する。実務経験(臨床経験)を通して、学生として身につけておく知識に加え、臨床上大切な視点について教授する。		1				
専門科目	スポーツ障害系理学療法学応用演習	1	横山 茂樹	学部3回生	担当者は、大学病院において15年間の臨床経験を有しており、膝前十字靭帯損傷後のリハビリテーションを中心とした理学療法を経験している。さらに日本スポーツ協会アスレチックトレーナーとして、ラグビー・サッカー・バスケットボール・野球・バレーボールのチーム帯同トレーナーとして25年程度の経験を有している。これらの経験を活かして、スポーツ障害の再発防止・予防に向けた技術の修得を目指す。		1				

◆健康科学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容(どのような経験を持ち、どのような授業を行うか)	健康科学部					備考
						心理学	法医学科	法作業科	命教急科	査臨床科	
専門科目	老年障害理学療法学演習	1	白岩 加代子 村田 伸	学部3回生	科目担当者は、医療保健福祉領域で理学療法士としての十分な実務経験を有しており、臨床場面で必要となる実践的な対策について教授する。		1				
専門科目	理学療法技術学Ⅱ(神経障害)	1	兒玉 隆之	学部3回生	科目担当者は、医療保険福祉領域で理学療法士としての十分な実務経験を有している。これらの経験の中で培ってきた神経障害患者への実践的な治療技術についても教授する。		1				
専門科目	中枢神経障害系理学療法学応用演習	1	兒玉 隆之 小田桐 匡	学部3回生	本科目では、解剖学、生理学、臨床医学などで学んだ神経系の知識を基礎に、それらの損傷がもたらす中枢性疾患の病態を理解し、その障害に対する理学療法(評価方法や治療トレーニング)の知識を演習形式にて学習する。また、科目担当者が実務経験で構築してきた実践的な理学療法アプローチについても展開する。		1				
専門科目	キャリア開発演習Ⅰ(作業)	1	小川 敬之 川崎 一平 近藤 敏 齋藤 慶一郎 佐川 佳南枝 高畑 進一 永井 邦明 原田 瞬 平本 憲二 森本 誠司 吉田 健	学部1回生	実務経験を積んだ作業療法士が、実際の患者さんとの関わりや行ってきた活動の経験をもとに、今後4年間作業療法を学んでいく姿勢、心構えについても教授します。			1			
専門科目	人体の構造と機能演習Ⅱ(呼吸・循環系、消化系など)(作業)	1	木村 智子	学部1回生	科目担当者は、医療分野において理学療法士としての十分な実務経験を有している。また、医学部において、人体解剖実習指導者としての実務経験も有している。これら経験を通して培ってきた知識と技術について、デモンストレーションや供覧を交えながら教授していく。			1			
専門科目	人間発達学(作業)	2	森本 誠司	学部1回生	発達障害がある子どもに対し作業療法士として実務経験がある。定型発達を踏まえた加齢に伴う人の心身の変化を説明する。			2			
専門科目	リハビリテーション概論(作業)	2	中谷 謙 平本 憲二 兒玉 隆之 富田 素子	学部1回生	専任教員が基本的知識を整理し、臨床現場で長い実務経験を積んでいる医師、理学療法士、作業療法士および言語聴覚士が、リハビリテーションの現状について具体例を踏まえて教授する。			2			
専門科目	作業学	2	吉田 健	学部1回生	臨床経験のある教員が、臨床的視点での作業学について解説します。作業療法士が、治療・指導・援助の際に用いる「作業活動」についての基本的な知識や技術を体系的に学びます。作業活動の特性や環境と課題の関わりを分析し、対象者の持っている能力をどのように作業療法士が引き出し、高めているか学んでいきます。			2			
専門科目	人体の構造と機能実習Ⅰ(構造系)	1	木村 智子	学部2回生	科目担当者は、医療分野において理学療法士としての十分な実務経験を有している。また、医学部において、人体解剖実習指導者としての実務経験も有している。これら経験を通して培ってきた知識と技術について、デモンストレーションや供覧を交えながら教授していく。			1			
専門科目	人体の構造と機能実習Ⅱ(機能系)	1	木村 智子	学部2回生	科目担当者は、医療分野において理学療法士としての十分な実務経験を有している。また、医学部において、人体解剖実習指導者としての実務経験も有している。これら経験を通して培ってきた知識と技術について、デモンストレーションや供覧を交えながら教授していく。			1			
専門科目	精神障害基礎論	2	平本 憲二 川岸 久也	学部2回生	実務経験のある教員が授業担当します。精神医学は身近ではない分野ですので、具体的な症例を交えて話題を提供することで、イメージしやすいように努めます。作業療法は専門の見地から、精神疾患の特性、関わりと留意点について理解してもらいます。			2			
専門科目	精神障害応用論	2	佐川 佳南枝 川岸 久也	学部2回生	前半は精神科医、後半は精神科作業療法の実務経験を有する教員が各疾患の症状、治療、作業療法について解説する。			2			
専門科目	神経障害基礎論	2	高畑 進一 久保山 一敏	学部2回生	現役臨床医が代表的な神経疾患・損傷の病態、診断、治療について概説する。急性期病院・回復期病院での臨床経験を有する作業療法士が、中枢神経系疾患及び神経・筋疾患の特性と障害像について概説する。講義は、資料提示、講義撮影動画配信、講義スライド動画配信、講義ライブ配信などの方法を適宜組み合わせる。			2			
専門科目	発達障害基礎論(作業)	2	岡本 茂 森本 誠司	学部2回生	発達障害児に対し作業療法士として実務経験がある。また、分担当教員も小児科医としての実務経験がある。それぞれの実務経験をもとに対象となる疾患の説明を行う。			2			
専門科目	画像診断学(作業)	1	鳴海 善文 西川 仁史	学部2回生	放射線診断医として38年の臨床経験、教員として21年の経験をもとに実症例を中心に解説する。			1			
専門科目	身体機能評価学演習	2	吉田 健 永井 邦明	学部2回生	作業療法士として臨床で勤務経験を有する教員が、身体障害作業療法領域の実践的な評価方法について解説します。			2			
専門科目	日常生活支援学	1	吉田 健	学部2回生	作業療法士として臨床で勤務経験を有する教員が、日常生活活動の基本的な概念やその具体的内容を解説します。			1			
専門科目	日常生活支援学演習	1	吉田 健	学部2回生	作業療法士として臨床で勤務経験を有する教員が、日常生活活動の実践的な評価方法や動作分析の具体的な内容を解説します。			1			
専門科目	高齢期作業療法学	1	吉田 健 高畑 進一	学部2回生	作業療法士として臨床で勤務経験を有する教員が、高齢期作業療法の基本的役割を解説する。			1			
専門科目	高齢期作業療法学演習	1	吉田 健 高畑 進一	学部2回生	作業療法士として臨床で勤務経験を有する教員が、高齢期作業療法の実践的な内容を解説する。			1			
専門科目	精神機能作業療法学	1	佐川 佳南枝 平本 憲二	学部3回生	精神科における実務経験を持つ教員が精神科作業療法の理論、技術、治療過程を講義する。			1			
専門科目	高次脳機能作業療法学	1	高畑 進一	学部3回生	急性期病院・回復期病院における高次脳機能障害に関する臨床経験と、大学における高次脳機能障害に関する教授経験を有する作業療法士が、その実践経験に基づいて基礎的知識と技術に関する授業を行う。			1			
専門科目	生活環境論	1	吉田 健	学部3回生	作業療法士として臨床で勤務経験を有する教員が、主に身体障害作業療法領域の実践的な介入、環境整備の方法について解説する。			1			

◆健康科学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容(どのような経験を持ち、どのような授業を行うか)	健康科学部					備考
						心理学	法医学科	法医学科	命教急科	査臨床科	
専門科目	救急救命実習Ⅰ	5	北小屋 裕 黒崎 久訓 澤田 仁 関根 和弘 千田 いずみ 柳 聖美	学部1回生	消防や海上保安庁の場経験のある元救急救命士が、救急救命士としての現場活動における現実にそった活動の方法など現場活動に即したシミュレーション実習を実施する。				5		
専門科目	救急救命見学実習	1	福岡 範恭 北小屋 裕 黒崎 久訓 澤田 仁 西本 泰久	学部1回生	消防や海上保安庁での実務経験から、各組織において救急救命士に求められている役割について、具体的に提示しディスカッションする。				1		
専門科目	救急救命実習Ⅱ	5	関根 和弘 黒崎 久訓 澤田 仁 福岡 範恭	学部2回生	消防や海上保安庁の場経験のある元救急救命士が、救急救命士としての現場活動における現実にそった活動の方法など現場活動に即したシミュレーション実習を実施する。				5		
専門科目	産婦人科学	1	常田 裕子	学部3回生	助産師経験を有する教員が担当する。妊娠出産を迎える女性の身体・心理・社会的変化を踏まえながら、救急搬送において遭遇する時に必要となる基本的知識や技術の習得を目指す。				1		
専門科目	救急救命実習Ⅲ	4	福岡 範恭 植田 広樹 北小屋 裕 黒崎 久訓 澤田 仁 関根 和弘 平出 敦	学部3回生	消防機関や海上保安庁、そして救命救急センター等での現場経験を有する教員により、実際の救急現場を学生がイメージすることができるような状況設定や想定付与を行う。				4		
専門科目	救急救命実習Ⅳ	4	福岡 範恭 北小屋 裕 黒崎 久訓 澤田 仁 西本 泰久	学部4回生	消防機関や海上保安庁、そして救命救急センター等での現場経験を有する教員により、実際の救急現場を学生がイメージすることができるような状況設定や想定付与を行う。				4		
専門科目	キャリア開発演習Ⅰ(検査)	1	中村 竜也 内堀 恵美 岡田 光貴	学部1回生	担当する教員は、病院での臨床検査全般の実務およびチーム医療の一員としての経験を持つ。大学での学びに最近の保健医療や医療現場に関連するテーマを結びつけ、より実践に即した講義・演習を行う。					1	
専門科目	人体の構造演習Ⅰ	1	岡田 仁克	学部1回生	大学医学部・医科大学で十分な医学教育実績を有する医師教員が、その実務経験に基づき、系統解剖学のみならず、実臨床に必要な局所解剖学も理解できるよう、授業を行う。						1
専門科目	人体の構造演習Ⅱ	1	岡田 仁克	学部1回生	大学医学部・医科大学で基礎医学教育に十分な実務経験を有する医師教員が、その実務経験に基づき、豊富な細胞組織写真や模式図を用いて授業を行う。						1
専門科目	微生物検査学Ⅰ	2	中村 竜也 藤原 麻有	学部1回生	担当教員は微生物学を中心に25年の実臨床での経験を持ち、チーム医療(特にICU)の一員としての実績を持つ。実務経験に基づき、実症例を用いたより実践に近い講義を行う。						2
専門科目	免疫検査学Ⅰ	2	内堀 恵美	学部1回生	元臨床検査技師の教員がその経験を生かし、臨床検査現場での安全管理や実際の検体の取り扱い方、および検査法について指導する。						2
専門科目	臨床細胞学総論Ⅰ	1	服部 学 大澤 幸希光 大西 崇文	学部1回生	細胞検査士として実務経験のある教員が実際の細胞診標本作製法から細胞診断法に関する事項について講義・実習を行う。						1
専門科目	病理学	2	岡田 仁克	学部2回生	大学医学部あるいは医科大学教員として十分な病理学教育実績と病院での病理業務実績のある医師教員が、その実務経験に基づき、疾患の原因と成立過程とを、出来る限り多くの写真や画像を使用しながら講義を行う。						2
専門科目	公衆衛生学	2	中村 竜也	学部2回生	担当教員は感染症を中心に25年の実臨床での経験を持つ。実務経験に基づき、臨床現場における公衆衛生の重要性を実例を用いて講義を行う。						2
専門科目	病理検査学	2	岡田 仁克 藤原 麻有	学部2回生	病理専門医・細胞診専門医として十分な実務経験のある医師教員と、臨床検査技師として十分な実務経験のある技師教員が協力し、それぞれの経験に基づき、病理検査の現状、最新の情報や話題を取り入れながら授業を進める。						2
専門科目	病理検査学実習	1	岡田 仁克 大西 崇文 藤原 麻有	学部2回生	医師や臨床検査技師として医療現場での実務経験を有する教員たちがその経験に基づき、病理組織標本作製指導と特殊染色の解説、および臓器の組織学的特徴の解説を行い、学生のスケッチの修正・指導に当たる。						1
専門科目	微生物検査学Ⅱ	2	中村 竜也	学部2回生	担当教員は微生物学を中心に25年の実臨床での経験を持ち、チーム医療(特にICU)の一員としての実績を持つ。実務経験に基づき、実症例を用いたより実践に近い講義を行う。						2
専門科目	生理機能検査学Ⅰ	2	所司 睦文 大野 節代	学部2回生	臨床検査技師として大学病院で10年以上臨床生体検査学的検査を中心に勤務し、その後、臨床検査技師教育に20年以上従事した各種資格を有する教員が、それら経験を活かしながら、循環呼吸機能検査学、脳神経筋機能検査学の臨床的意義、検査方法、基準値、検査場の注意事項、簡単な臨床応用について概説する。						2
専門科目	生理機能検査学Ⅱ	2	所司 睦文	学部2回生	臨床検査技師として大学病院で10年以上臨床生体検査学的検査を中心に勤務し、その後、臨床検査技師教育に20年以上従事した各種資格を有する教員が、それら経験を活かしながら、循環呼吸機能検査学、脳神経筋機能検査学、各種超音波検査学の各領域の臨床応用および主要な症例について概説する。						2
専門科目	医療情報システム学	2	井口 健 所司 睦文	学部2回生	臨床検査技師として大学病院で10年以上病院情報システムを活用しながら勤務し、その後、臨床検査技師教育に20年以上情報ネットワーク構築・管理に従事した臨床検査技師、初級システムアドミニストレータ、医療情報技師等の各種資格を取得した教員が、医療情報リテラシーおよび医療情報システム学、人工知能概論について概説する。						2

◆健康科学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容(どのような経験を持ち、どのような授業を行うか)	健康科学部					備考
						心理学	法医学科	法医学科	命教科学	査臨床科	
専門科目	薬理学	2	前田 育宏	学部2回生	国立大学病院の臨床検査の現場で30数年培った経験を活かし、臨床検査室での実情を交えながら薬物の作用を説明する。					2	
専門科目	臨床細胞学総論Ⅱ	1	服部 学 大澤 幸希光 大西 崇文 大野 英治	学部2回生	細胞検査士として実務経験のある教員が実際の細胞診標本作製法から細胞診断法に関する事項について講義・実習を行う。					1	
専門科目	臨床細胞学総論Ⅲ	1	服部 学 大澤 幸希光 大西 崇文 大野 英治	学部2回生	細胞検査士として実務経験のある教員が実際の細胞診標本作製法から細胞診断法に関する事項について講義・実習を行う。					1	
専門科目	臨床病態学Ⅰ	2	津田 泰宏	学部3回生	教員は医師として25年間の実務経験がある。その経験を基つき、特に臨床で実際によく遭遇する疾患を重視して授業を行う。					2	
専門科目	臨床化学検査学実習Ⅰ	1	南部 昭 岡田 光貴 竹下 仁	学部3回生	臨床検査技師として、医療の現場で勤務した経験のある教員が、現場の実情に合った臨床化学検査の知識と技術が習得できる実習指導を行う。					1	
専門科目	臨床化学検査学実習Ⅱ	1	南部 昭 岡田 光貴 藤原 麻有	学部3回生	臨床検査技師として、医療の現場で勤務した経験のある教員が、現場の実情に合った臨床化学検査の知識と技術が習得できる実習指導を行う。					1	
専門科目	医動物学	1	中村 竜也	学部3回生	担当教員は感染症を中心に25年の実臨床での経験を持つ。実務経験に基づき、臨床現場における寄生虫感染症の実例を用いて講義を行う。					1	
専門科目	輸血・移植検査学	2	米田 孝司	学部3回生	元臨床検査技師の教員がその経験を生かし、臨床検査現場での作業、検査方法と判断、および輸血・移植ミスについて指導する。					2	
専門科目	輸血・移植検査学実習	1	内堀 恵美 竹下 仁 米田 孝司	学部3回生	元臨床検査技師の教員がその経験を生かし、臨床検査現場での安全管理や実際の検体の取り扱い方、検査法、および精度管理について指導する。					1	
専門科目	生理機能検査学Ⅲ	2	所司 睦文	学部3回生	臨床検査技師として大学病院で10年以上臨床生体検査学的検査を中心に勤務し、その後、臨床検査技師教育に20年以上従事した各種資格を有する教員が、それら経験を活かしながら、患者接遇、循環呼吸機能検査学、脳神経筋機能検査学、感覚機能検査学、各種画像検査学の詳細を概説する。					2	
専門科目	生理機能検査学実習Ⅰ	1	所司 睦文 内堀 恵美 大野 節代	学部3回生	臨床検査技師として大学病院で10年以上臨床生体検査学的検査を中心に勤務し、その後、臨床検査技師教育に20年以上従事した各種資格を有する教員が、それら経験を活かしながら、学生を導きつつ、臨床生体検査における患者接遇・検査説明・検査実施・記録データの評価などの理解を支援する。					1	
専門科目	生理機能検査学実習Ⅱ	1	所司 睦文 内堀 恵美 大野 節代	学部3回生	臨床検査技師として大学病院で10年以上臨床生体検査学的検査を中心に勤務し、その後、臨床検査技師教育に20年以上従事した各種資格を有する教員が、それら経験を活かしながら、学生を導きつつ、臨床生体検査における患者接遇・検査説明・検査実施・記録データの評価などの理解を支援する。					1	
専門科目	画像検査学演習	1	所司 睦文	学部3回生	臨床検査技師として大学病院で10年以上臨床生体検査学的検査を中心に勤務し、その後、臨床検査技師教育に20年以上従事した各種資格を有する教員が、それら経験を活かしながら、患者接遇、循環呼吸機能検査学、脳神経筋機能検査学、感覚機能検査学、各種画像検査学の詳細を概説する。					1	
専門科目	検査総合管理学	2	中村 竜也 井口 健	学部3回生	担当教員は25年の実臨床での経験を持ち、ISO15189取得病院を2病院経験している。また、日本臨床検査技師会の精度管理委員の経験を持つ。これらの実務経験に基づき、臨床現場における管理運営・精度保証の重要性を実例を用いて講義を行う。					2	
専門科目	関係法規	1	櫻井 進	学部3回生	国立大学附属病院で長年、生理機能検査および検体検査に従事しており、実務経験で得た実例を挙げて解説する。					1	
専門科目	医療英語	2	岡田 光貴 大西 郁子	学部3回生	臨床検査技師として病院の臨床検査室で勤務した経験を有する教員が、医療現場で実際に必要な英語を講義内容に反映し、授業を行う。					2	
専門科目	臨床細胞学演習Ⅰ	1	服部 学 大澤 幸希光 大西 崇文	学部3回生	細胞検査士として実務経験のある教員が実際の細胞診標本作製法から細胞診断法に関する事項について講義・実習を行う。					1	
専門科目	臨床細胞学演習Ⅱ	1	服部 学 大澤 幸希光 大西 崇文	学部3回生	細胞検査士として実務経験のある教員が実際の細胞診標本作製法から細胞診断法に関する事項について講義・実習を行う。					1	
					合 計 単 位 数	30	40	38	30	57	

◆通信教育課程

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容(どのような経験を持ち、どのような授業を行うか)	健康科学部	備考
						(心理学 課程) 心理学 教育	
専門科目	カウンセリング(通信)	2	大久保 千恵	通信2回生	カウンセリングの基本的な知識を学び、実践現場の様子を知る。カウンセリングの技法を用いた「話の聴き方」というのは、日常生活での人間関係を円滑にすることにも役立つものである。したがって、こころの問題やカウンセリングの技法について専門的な知識を習得するとともに、自己理解を深め、日常場面でも役立つことを目指す。本講義は、多領域における心理臨床経験がある教員が、カウンセリングの理論と実践についてその経験を活かした講義を行う。	2	
専門科目	コミュニティ心理学(通信)	2	濱田 智崇	通信2回生	コミュニティ心理学の歴史的背景、基本的な発想、背景となるいくつかの理論、介入と援助について理解する。家庭や地域、学校教育、産業領域といった各分野での実践例にふれることを通じて、理解を深める。さらに、社会的文脈から人間の心理を理解できるようになり、さらに心理学を学んだ者として、自分自身が社会に對しどうかかわるかを考えることができるようになる。本講義は、地域社会等さまざまなコミュニティ場面の心理学的支援の経験を有する教員が、その経験を生かした授業を行う。	2	
専門科目	メンタルヘルス・マネジメント(通信)	2	田中 芳幸 大久保 千恵	通信3回生	心身の健康の維持増進や疾病への対処について、心理・社会・身体的な要因がどのような役割をもつのかを心理学の側面から学ぶ。特に、メンタルヘルスを維持しながら生活していくための実学として、ストレス理論およびストレスマネジメント理論・技法を中心に学習する。また、職業場面におけるメンタルヘルスの重要性について、事例を参照しながら考える。さらに本講義を通して、受講者自身が自らのストレス状態やストレス対処能力に気づき、メンタルヘルス・マネジメントの力を高めることも目的とする。産業・教育・福祉等の分野にてメンタルヘルスに関わる心理教育等の経験を有する教員が、その経験を生かした授業を行う。	2	
専門科目	家族心理学(通信)	2	宮井 研治	通信2回生	家族機能の衰退、家族の役割の見直し、果ては家族悪玉論まで、「家族」をめぐる論議は現代ほど活発な時代はないと言える。また、昔から繰り返されてきた命題ともいえる。それでもなぜ家族という形態はなくなるのかを、主にシステム論の立場から考えたい。ジェノグラムや、システム論を用い考える中で、自身の家族も含め、「家族という形態」の持つ意味や必要性を理解する。児童相談所等にて家族支援を心理学的な視点で実施した経験を有する教員が、その経験を生かした授業を行う。	2	
専門科目	関係行政論(通信)	2	宮井 研治	通信2回生	心の臨床実践における様々な領域での基盤となる「関係法令」「行政」「公認心理師としての職責・倫理」を理解し、現状を学ぶ。児童相談所等において心理学的支援が実施される関係行政分野での職務経験を有する教員が、その経験を生かした授業を行う。	2	
専門科目	心理学統計法Ⅱ(通信)	2	前田 洋光	通信2回生	心理学の研究では、さまざまな方法によって測定されたデータを分析し、結論を導くことが求められる。そのため、研究を実施するにあたり、統計は必須のツールである。本講義では、実際の心理学研究において頻りに用いられる種々の統計解析について、具体的な問題を解きながら理解を深めていく。それによって、各分析手法の概念について理解することを、第一の目的とする。加えて、与えられたデータを分析し、適切な結論を導くことができる実践力を獲得することを目標とする。労働問題に関するシンクタンクにおいて調査経験を有する者が担当する。	2	
専門科目	心理的アセスメントⅠ(通信)	2	田中 芳幸 仲倉 高広	通信2回生	心理専門職が用いることの多い心理検査の基礎を学ぶ。各種心理検査の歴史や特徴に加えて、さまざまな現場での利用方法についても学習する。また、実際に心理検査を体験する。本講義は心理的アセスメントの実務や心理測定尺度作成の経験を有する教員が、その経験を生かし実際の心理的支援現場で使用されることの多い検査を取り上げつつ、心理的アセスメントにまつわる基本的事項を教授する。	2	
専門科目	対人援助論(通信)	2	中西 龍一 仲倉 高広	通信2回生	授業の到達目標 心理学的対人援助の理論とスキルについて、C・ロジャーズの「来談者中心法(Client centered therapy)」に代表されるカウンセリングの理論について理解する。また、ロジャーズがセラピストに求めた「受容」「共感」「自己一致」の態度や傾聴のスキルの視点を獲得する。臨床心理士等として対人援助の経験を有する教員が、その経験を生かした授業を行う。	2	
専門科目	発達臨床心理学(通信)	2	宮井 研治	通信2回生	受講する学生が、現場で役立つ知見を得られること、また、これから福祉現場等を目指す学生にとってガイド的な役割を得られること、あるいは学生自身の(現・将来にわたる)子育てに役立つ知見を得られること。児童相談所等における実務経験を有する教員が、その経験を生かした授業を行う。	2	
専門科目	司法・犯罪心理学(通信)	2	ジェイムス 朋子	通信3回生	本講義では、犯罪捜査といった領域ではなく、犯罪者や非行少年に対する矯正や保護に焦点を当て、「犯罪・非行行動をどのように変化させるのか」ということを学ぶ。心理学だけではなく社会学や刑事政策学といった多元的な観点から、犯罪・非行原因や社会的環境を理解し、犯罪者や非行少年への治療教育について学ぶ。なお、本講義は、司法・犯罪分野における心理学的支援や心理教育の経験を有する教員が、その経験を生かした授業を行う。	2	
専門科目	福祉心理学(通信)	2	宮井 研治	通信2回生	どのような福祉分野があり、そこで心理職はどのように対人支援の仕事をしているのか、そのためにはどのようなスキルが必要で、どのように他職種とも関わっていくのかを学ぶ。児童相談所等における実務経験を有する教員が、その経験を生かした授業を行う。	2	
合 計 単 位 数						22	